

## 【B-257】震災メモ\_センターシステム

### 情報処理センターメモ

3月11日（金）14:46頃 地震発生  
自習利用学生3名、その他利用者なし。  
事務室に職員4名、第1コンピュータ室にNECのSE1名。  
発生直後職員2名が自習室へ行き、利用者への安全確保を指示。  
内1名は揺れがおさまるまで学生の安全を確認。

直ちに停電発生。

校内放送に従い、避難場所へ学生とともに移動。

この後、3月14日まで立ち入りできず。

3月14日（月）  
情報処理センター内の確認。  
コンピュータ室内の机の転倒やプリンターの落下、事務室や倉庫内の物品の散乱が著しい。  
朝、復電していて通電で電源が入る機器は立ち上がっていた。  
キャンパス内漏電の可能性があるとのことで電源が落とされた。

3月17日（木）  
キャンパス内の電気の確認が終わり復電。  
（キャンパス内の全ての電気製品のコンセントを抜いてからブレーカをあげる）  
情報処理センターの管理系のサーバを起動し、メールとWebのサービスを開始。  
キャンパス全体に水を供給している水槽が破損したため断水状態となっており、  
サービスを開始したが、計算機室内の空調にて加湿が行われないことが判明。  
湿度が20%台となる（NECから20%切ると危険との指摘あり）。  
普段、事務室で使用している家庭用の加湿器にて対応。30%台を確保。

3月18日（金）  
家庭用加湿器は半日で給水が必要となり、土日祝の給水が困難。  
金曜日夕方サーバを停止し、22日の連休明けに起動することとした。

3月22日（火）～  
情報処理センター内のコンピュータ室・倉庫の整理

3月25日（金）  
計算機室の空調への給水が戻らないので3月18日同様サーバを停止

4月1日（金）  
NECとの打合せ。  
キャンパス内の立ち入りが制限されていたため、学内での打ち合わせがこの日となった。  
サーバサービスの確認と、今後の作業について打合せを行った。  
（春休みに予定していた作業は、必要なもの以外は夏休みの作業とする）

4月4、5日（月、火）  
教室端末、プリンターの動作確認。  
端末は450台中3台不具合（ビデオカード不具合、ネットワークポート不具合、落下による筐体変形）。  
プリンターは教室へ設置の18台中9台が落下。落下したプリンタ全てがフレームの歪み等で正常に使用できない。  
（プリンターは予備機を使用し、1教室当たりの台数減で対応）

4月7日（木）

【B-257】震災メモ\_センターシステム

授業開始が5月9日（月）を予定とし、復旧作業を行うこととなった。  
11:32頃 大きな余震

4月8日（金）

前日の余震を受け、再びキャンパス内全体で停電。  
復電のための作業

4月11日（月）

情報処理センターシステム起動。  
サーバサービスに問題ないことを確認。  
4月7日の影響で情報処理センター内の片づけのやり直し・・・

4月15日（金）

この時点で計算機室の空調へ給水されず加湿はされない。  
土日対応として計算機室への濡れタオル置きや洗面器への水貼りをおこなう。  
（土曜・日曜とも職員が午前中家庭用加湿器への給水も行ったため、湿度の大きな低下はなかった）

4月21日（木）

授業開始へ向け、サーバ・端末の作業を開始。  
これ以降は運用に近い形での確認作業を行った。

4月26日（火）（頃？）

暫定で計算機室空調へ給水してもらえることになり、家庭用加湿器の使用終了。

～5月8日（日）

5月9日授業開始へ向け、利用者登録など年度末・開始の作業を何とか終了させている。  
端末イメージなど運用しながら直していかなければならないところもあるが、授業をできるようにした。